

あとがき

皮膚科の病棟で患者さんが亡くなられることは、決して多いことではありません。多くの場合、ご高齢の方が他の合併症を原因として亡くなられることがほとんどです。しかしながら、皮膚疾患そのものが原因となることもあり、その中には菌状息肉症も含まれます。当院では年にお一人程度でしょうか。

私はリンパ腫外来を担当しているため、多くの菌状息肉症の患者さんを診療しています。長期にわたり通院されることが多く、診療を通じて患者さんのさまざまな側面を知ることになります。診察室でつい話し込んでしまうこともあり、外来実習の学生さんから「患者さんととてもフレンドリーに話していて驚いた」と言われたこともありました。

菌状息肉症は経過が緩徐ですが、時に急速に進行することがあり、その見極めにはいまだに難渋します。内服抗癌剤による治療から定期的な点滴治療へ切り替えるタイミングは、今でも悩むことの一つです。早すぎれば内服で粘れたのではないかと思います、遅すぎれば進行を抑えきれなかったのではないかと感じることもあります。

薬剤選択も容易ではありません。通常の抗癌剤内服が困難で、やむなくインターフェロンを試みたところ、予想以上に長期にコントロールできた症例を経験することもあります。近年は治療選択肢が増え、予後は延びてきている印象がありますが、一方で複数の治療薬使用後に急速な進行を示す症例も少なくありません。

以前は、内臓病変を伴わず、潰瘍化した腫瘍が多発し、最終的には感染症で亡くなられる方が多かったのですが、最近は内臓転移が直接の原因となる例が目立ちます。当科では病棟医が頑張って最期まで皮膚科で診療を続けています。重症患者が少ないことを皮膚科を選ぶ理由として耳にすることもあります。この疾患を診療することは、医師として患者さんとの関わり方を深く考える貴重な機会になります。残念な転帰となった症例を振り返り、そこから得られた気づきを学会発表や論文として残すことも、将来の診療につながる意義ある営みだと感じています。

(阿部理一郎)

[編集委員]

石河 晃
大山 学
阿部理一郎
玉木 毅
朝比奈昭彦
本田 哲也

臨床皮膚科 (第80巻 第2号)

2026年2月1日発行(毎月1回1日発行)

定価: 3,190 円(本体 2,900 円+税 10%)

(2026 年年間購読料(増刊号を含む 13 冊、
税込、送料弊社負担)
冊子版 45,980 円
電子+冊子版/個人 47,982 円
電子版/個人 42,504 円)

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 俊

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

<https://www.igaku-shoin.co.jp/>

編集室連絡先 rinhifu@igaku-shoin.co.jp(担当:小松原・今田)

印刷所 三美印刷(株)

広告・別刷のお問い合わせ先

(株)文京メディカル 電話(03)3817-8036

医学書院 販売・PR 部 電話(03)3817-5696

pr@igaku-shoin.co.jp

商品・定期購読送付先変更、その他のお問い合わせ先

<https://www.igaku-shoin.co.jp/inquiry>

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo©2026, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複製権、上映権、公衆送信権(送信可能化権を含む)、口述権、譲渡権、貸与権、翻訳・翻案権(著作権法第27、28条の権利を含む)は株式会社医学書院が保有します。
- 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ICOPY** (出版者著作権管理機構 委託出版物)
本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@icopy.or.jp)の許諾を得てください。
- 「臨床皮膚科」URL <https://www.igaku-shoin.co.jp/journal/412>
- 「臨床皮膚科」は株式会社医学書院の登録商標です。